

検討 1. 基本理念について

<見直しの必要性>

- ◆ 市民アンケートでは、「自然が活きる、人が輝く、交流のまち」を「見直しをした方が良いと思う」と答えたのは全体の1割強にとどまる。
- ◆ ただし、前回会議では、「豊かな“自然”は周辺どこでも同じであり、他との違いが見えづらい」という主旨の指摘もある。
- ◆ アンケートの中では、「“交流”の目指すところが分かりづらい」という声もある。

<対応方針(案)>

- ◆ 現行計画で掲げている基本理念「自然が活きる、人が輝く、交流のまち」を継承する。
- ◆ 現行計画との相違を明らかにするため、また「他との違いが見えづらい」「分かりづらい」という一部の指摘に対応するため、基本理念の内容を補足する「基本方針」を新たに作成する。

基本理念(まちの将来像) 自然が活きる、人が輝く、交流のまち

- 基本方針1 (仮) 自然と文化に囲まれた心安らぐ故郷を守る ←
- 基本方針2 (仮) 果敢に挑戦し、力強い未来を創造する ←
- 基本方針3 (仮) まちの内外に“胎内”の魅力を発信する ←

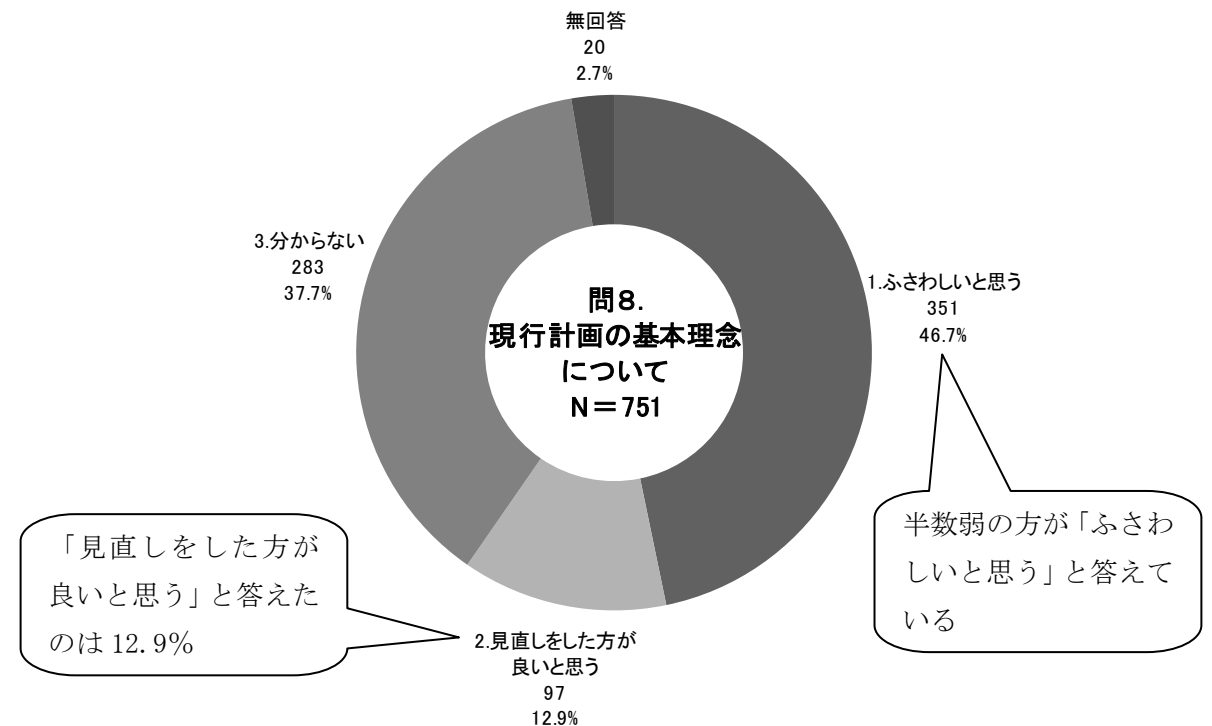
- ◆ 現行計画の目標の1つ「自然と文化を大切にし、未来を創造するまちをつくります」を守りと攻めに分割
- ◆ 多くの市民がイメージする“自然”を故郷の象徴と位置づけ、これを“守る”ことを第1の方針とする
- ◆ 現行計画の目標の1つ「自然と文化を大切にし、未来を創造するまちをつくります」を守りと攻めに分割【再】
- ◆ “未来を創造”を膨らませて、人口減少社会に“挑戦”する(攻める)総合戦略の基本的な考え方を表す
- ◆ さらに、総合戦略の検討の中で大きなテーマとなっていた情報発信をもう1つの方針として明示する

<参考③> 村上市総合計画

基本理念	守る	自然と伝統を守り、歴史と郷土を愛するまちをつくります
	育む	人と文化を育み、ふれあいと活力のあるまちをつくります
将来都市像	輝く	暮らしやすい社会を築き、優しさで輝くまちをつくります
	まちの将来像	元気“ e まち”村上市
	行政の将来像	協働と自律 ムダのない行政

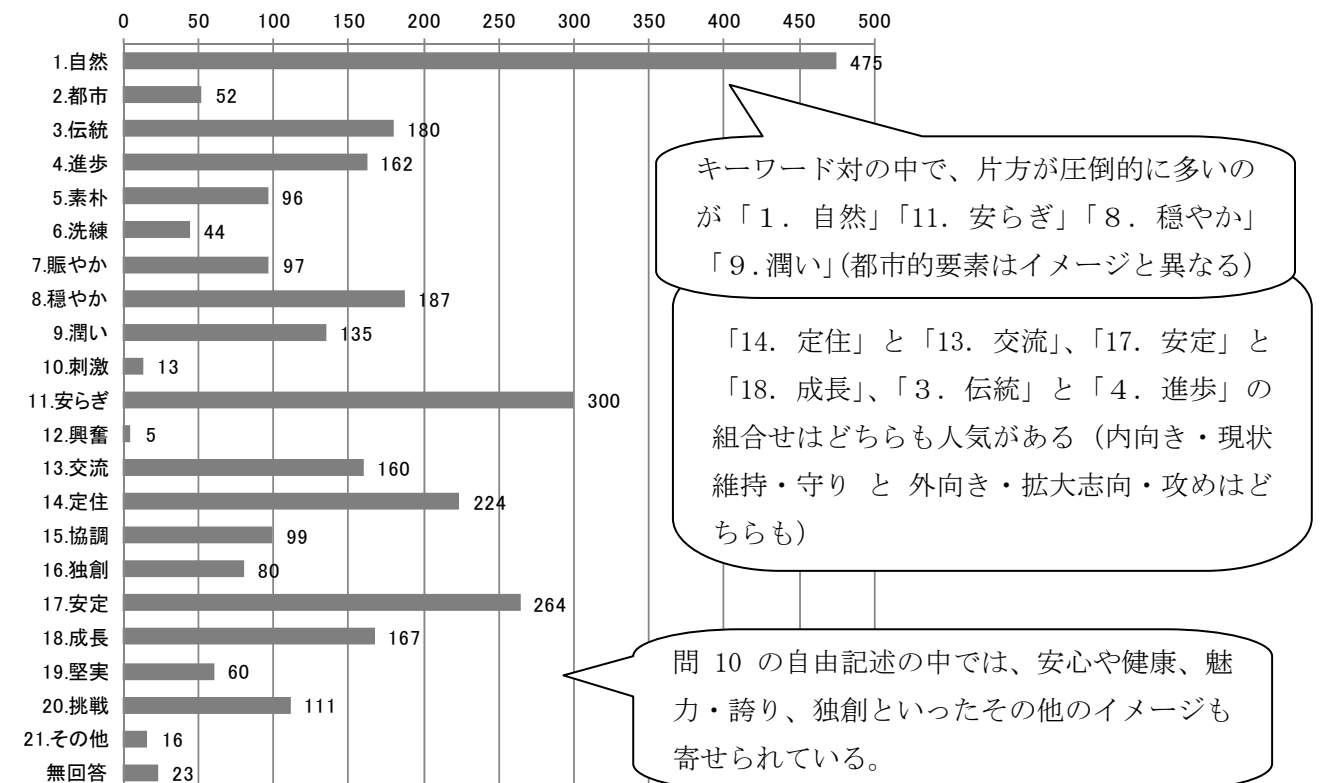
<参考①> 市民アンケート調査

問8 現在の総合計画で掲げている「自然が活きる、人が輝く、交流のまち」は、これからのまちづくりの基本理念としてふさわしいものだと思いますか？(あてはまるもの1つに○)



<参考②> 市民アンケート調査

問9 胎内市の「将来のイメージ(目指す姿)」はどのようなものですか？(イメージに近い言葉を5つまで選んで○)



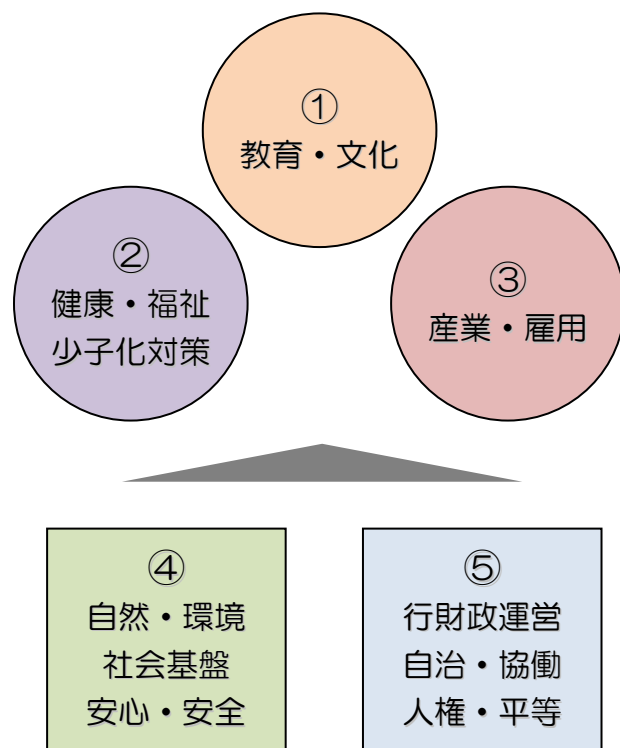
検討2. まちづくりの目標（施策の柱）について

<見直しの必要性>

- ◇ 関連の薄い複数の分野の施策が1つの目標にぶら下がっている箇所が存在する。
- ・ “自然と文化”のキャッチフレーズで一括りにしているため、各種教育分野とその舞台となる自然の保護、さらにリサイクルや公害防止等の異なる分野が同じ目標にぶら下がっている。
- ・ “安心・快適”のキャッチフレーズで一括りにしているため、福祉分野と道路等のハード整備、防災対策等の異なる分野が同じ目標にぶら下がっており、他と比べて極端に大きなボリュームとなっている。
- ◇ 複数の項目にまたがる施策・事業が存在する。
- ・ 市民生活を支える道路整備は2①に含まれているが、総合戦略の検討の中では工場誘致（3①）の分野でも道路整備は重要な施策であるとの指摘が出ている。
- ・ 生活環境（2①）と再生可能エネルギー（1①）、観光振興（3②、③、④）と自然環境保全（1①）など自然・環境分野は他の分野と重なる部分が多い。

<対応方針（案）>

- ◇ 施策全体を市民の暮らしとこれを支える基盤・仕組みの大きく2つに区分し、分野毎の大きな固まり5つの柱を設定する。
- ◇ 現行計画や総合戦略の目標、アンケートの中から明らかになった市民のニーズ等からまちづくりの目標を以下の通り設定する。



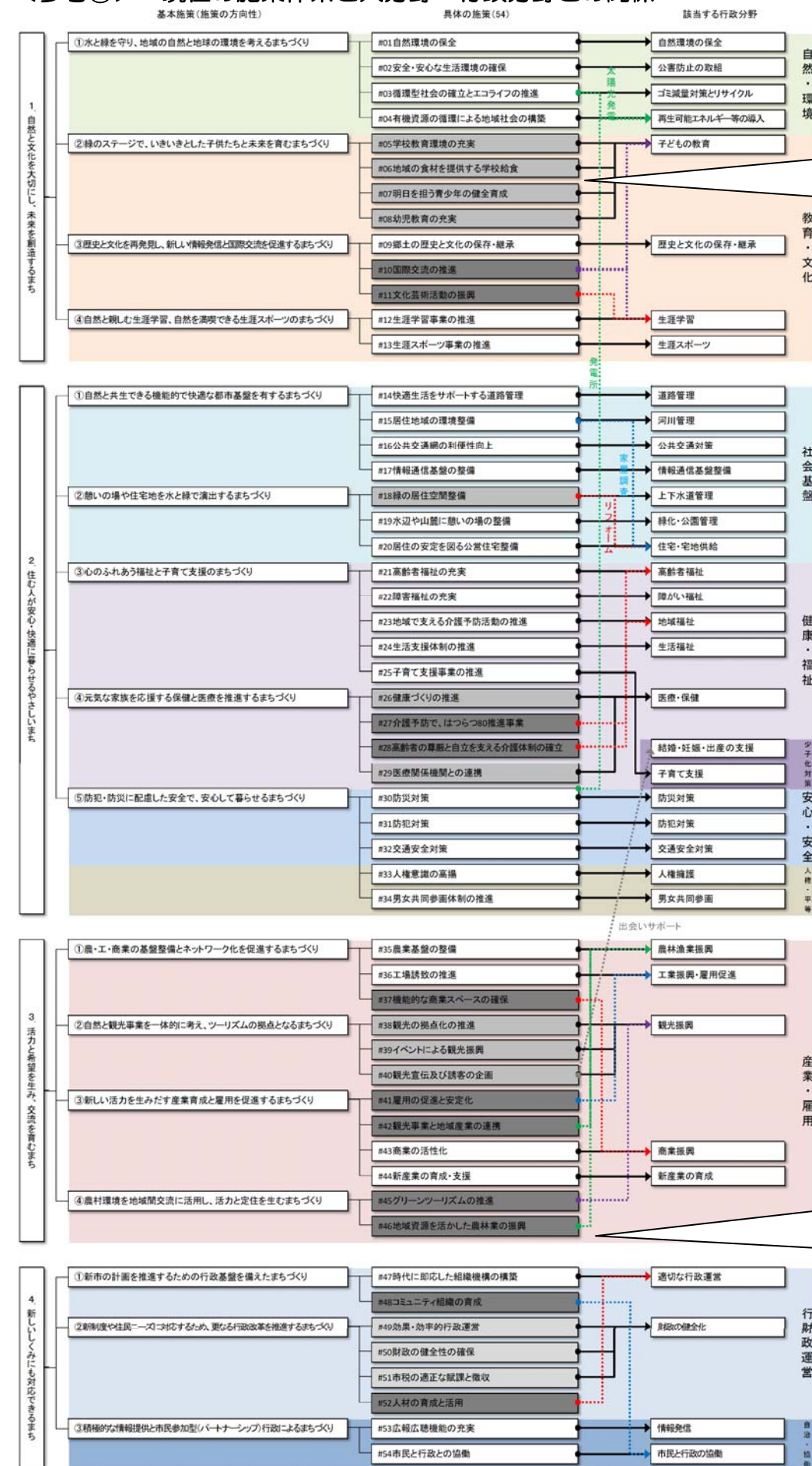
■まちを舞台にした豊かな暮らし

- ①豊かな心と生きる力を育むまちづくり
 - ・子どもに確かな学力と志を育てる教育
 - ・生きがいと愛着を醸成する生涯学習・スポーツ等
- ②誰もが輝けるまちづくり
 - ・老若男女を支える福祉・健康サービス
 - ・結婚・出産の希望とキャリアの両立支援
- ③人をひきつける活力のあるまちづくり
 - ・各種産業振興と雇用の確保
 - ・イノベーションを生み出す環境づくり

■市民の暮らしを支える基盤・仕組み

- ④持続的な成長を支えるしなやかな基盤づくり
 - ・自然環境の保全と環境対策の推進
 - ・必要な社会基盤整備と安全対策等
- ⑤市民が主役のまちづくり
 - ・確かな行財政運営と効果的な情報発信
 - ・住民自治や機会均等の考え方にもとづく協働の仕組みづくり

<参考④> 現在の施策体系と大分野・行政分野との関係



重複する項目同士で1つにまとめられるものを薄灰色で表す

重複する他の項目に吸収されるものを濃灰色で表す

<参考⑤> 関連する計画の例示とその方針

胎内市人口ビジョン・総合戦略（平成27年9月／胎内市）
～安定した生活基盤を築き、安心安全に生み育てられるまち“胎内”～

▼目指すべき将来の方向（人口ビジョン）

- ・人口減少社会下で選ばれるまち／生き残る地域を目指す
- ・人口減少をできるだけ抑制し一定の都市機能やコミュニティ（地域社会）を維持する
- ・若者が将来に希望が見出せるような安定した人口構成を実現する

▼基本目標（総合戦略）

- ・雇用環境：まちとそこに暮らす市民を支える働く場や安定した収入を確保する
- ・子育て環境：“胎内”の名にふさわしい安心して結婚・出産・子育てができる環境を整備する
- ・生活環境：そこに暮らす人たちが幸せを感じ、市外の人を惹きつけるような充実した暮らしの舞台を整える
- ・重点戦略：市民をはじめとした地域内外の人材を巻き込んで新しい化学反応を起こす、“胎内”の名を活かしたインキュベーション・シティ

胎内市環境基本計画（平成23年3月／胎内市）

▼望ましい環境像

未来へ繋ぐこの奇跡——よどみない美しい環境を守り、ともに育てていくまち「胎内」

▼計画の基本目標

- ・水と緑に恵まれた 自然と共生するまち
- ・よどみなく 美しい環境を守り育むまち
- ・快適で安全・安心な 生活が送れるまち
- ・地球環境を考え、その保全に貢献するまち
- ・市民・事業者・市が協力し、環境保全を継続するまち

胎内市教育振興基本計画（平成25年12月／胎内市教育委員会）

▼胎内市の目指す教育理念

日々変革する現代を生き抜き、ふるさと日本の将来に貢献できるような、自らの目標と夢を持ち続けられるたくましい精神を涵養する

▼計画目標

- ・健康な心身の醸成
- ・豊かな人間性の確立
- ・確かな学力の修得
- ・ふるさとを誇りに思う人間の育成

▼教育委員会の基本理念（参考）

教育は人をつくり、地域をつくる崇高な営み

胎内市地域福祉計画「地域ちゅぶ台プラン」（平成26年4月／胎内市）
～地域のすべての住民が顔のみえるつながりを持ち続けていこう～

▼基本理念

楽しくふれあい、認めあい、助けあうまち たいない

▼基本方針

笑顔であいさつ つながる安心

▼推進目標

- ・楽しくふれあい安心、快適に暮らせるしくみづくり
- ・地域ぐるみで支える子育てのしくみづくり
- ・健やかな笑顔で元気に暮らせるしくみづくり
- ・認め合い、助け合い、生きがいをもてるしくみづくり

▼推進目標の実現に向けたプロジェクト

- ・自治会や地区ごとに課題を共有し、解決に向けた話し合いを行う場づくり
- ・推進目標を住民と協働ですすめるしくみづくり

胎内市都市計画マスタープラン（平成23年3月／胎内市）

▼まちの目標像

自然が活きる、人が輝く、交流のまち ～胎内川に活かされた水辺と花の里づくり～
（注 サブタイトルを設定）

▼4つの基本方向

- ・水辺が映える環境づくり（環境）
- ・人にやさしいまちの形成（社会）
- ・新たな産業が花開くまち（経済）
- ・協働で取り組む土壌づくり（協働）

胎内市観光振興ビジョン（平成21年3月／胎内市）

▼基本コンセプト

どこにでもある田舎からオンリーワンの“ふる里”へ
～胎内のみんなが進める“ふる里・たいない”づくり～

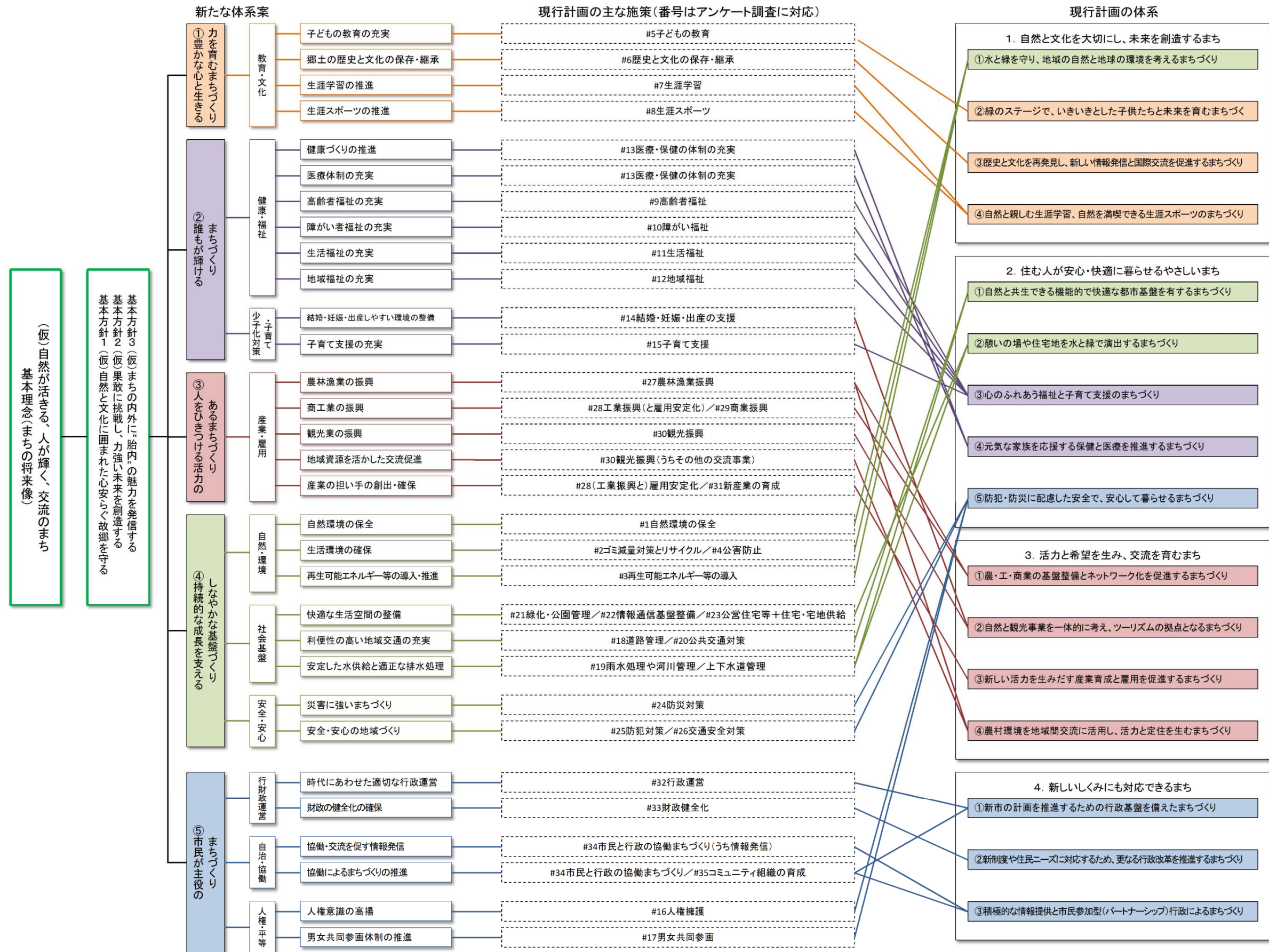
▼基本方針

- ・胎内のみんなで“来たくなる魅力”を創り、伝える
- ・胎内のみんなが一緒になって“おもてなし上手”を目指す
- ・胎内のみんなも、胎内に来る人も満足する“ふる里”を目指す

検討3. 検討1・2をふまえた新たな施策の体系について

◇ 前項の整理と、その他個別の施策毎の類似や重複を整理し、新たな施策体系案を以下の通りまとめた。

(例えば、1③の国際交流の中には子どもを対象にする事業と大人(市民全般)を対象にする事業があり、1②の子どもの教育・1③国際交流・1④生涯学習が重複する など)



(仮)自然が活きる、人が輝く、交流のまち
基本理念(まちの将来像)

基本方針3 (仮)まちの内外に「胎内」の魅力を発信する
基本方針2 (仮)果敢に挑戦し、力強い未来を創造する
基本方針1 (仮)自然と文化に囲まれた心安らく故郷を守る